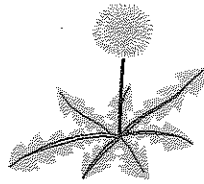


# たんぽぽ

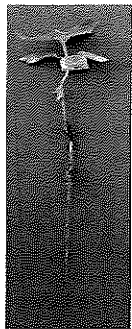
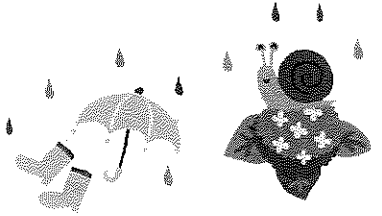


東広島市立西志和小学校特別支援学級

学級通信 No. 6 令和2年6月16日

## 梅雨です

雨が続き、外はだいぶ蒸し暑くなってきました。先週は、靴が濡れながらの登下校でしたが、二人とも元気に通うことができました。少し恥ずかしいようですが、毎朝職員室や校長室へ顔を出して、挨拶するようにしています。お昼の給食もおいしく食べることができていて、見ていて気持ちがいいです。

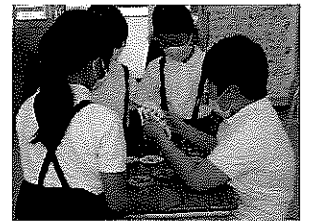


さて、3年生が植えたホウセンカの種。あっという間に芽を出しています。

毎日鉢の様子

を観察しています。「先生！子葉が2つも出た。」と植物の成長を喜んでいました。理科の授業では、先に植えて大きくなっているホウセンカとヒマワリを使って、植物の体の学習をしました。伸びた茎の長さを測ったり、葉の枚数を数えたりした後、土の中の様子を調べようと根を洗ってみました。すると、

想像以上に根が長く伸びていて、びっくり。長さを測った後は、「死なんように、また植えとこう。」とつぶやいていました。植物が生きているということを実感できたようです。



～休憩時間の様子～

また、5年生では委員会活動がはじまりました。

図書委員会に所属し、6年生から

仕事内容を教えてもらいました。委員会の中で、「本のクイズをしたい！」と積極的

にアイデアを出して、活動を盛り上げようと張り切っている様子でした。常時活動で

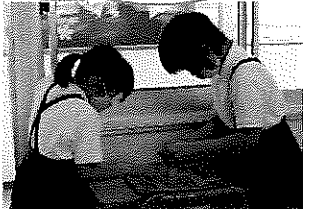
は、本の貸し出しカウンターに立ち、バーコードを通す作業をやってみました。ほか

の学年とのコミュニケーションの場面にもなり、いい機会になると思いました。学級の様

子を見ていて、

穏やかで優しい声かけができるなと感心しています。

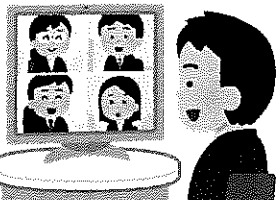
今後も、友達とのやりとりの場面を見守り、活躍を応援したいと思います。



## Zoomを使って全校朝会

昨今の状況を受けて、学校では、ICT（情報通信技術）を使った学習を試行錯誤で進めています。先週は、ズームというソフトを使って、各教室に居ながら全校集会を行うことができました。自分たちの顔と他の学級の様子、校長先生の顔が同時に画面に映ると、二人とも「お～、映ってる！」「声も出る？」などと、嬉しそうに興味をもってくれました。

今の子どもたちが大人になる頃には、こういったことがもっと普通になってくるだろうと想像します。私自身は必死についていこうとしているのですが、子どものうちから触れていくと慣れていくのが早いと感じます。ICT機器が使えるようになるということと合わせて、情報をうまく扱える大人になってほしいです。便利ではありますが、情報があふれている社会とも言えます。必要な情報を選択したり、正しく受け取って使ったり、自分から発信したりできるように、学習内容を考えていきたいと思っています。



### 今週から、暗唱がはじまります！

中学年は2首以上、高学年は3首以上を暗記し、のびのびとした発声ができるよう、練習していこうと思います。しっかり声を出すことができるようになると、自分の言葉が相手に伝わる経験が増え、前向きなコミュニケーションにつながります。ご家庭でも、時々聞いて励ましてあげてください。